日本型アルベルゴ・ディフーゾの可能性

P.D.S. ARCHITECTS

（株）P.D.S.アーキテクツ　一級建築士事務所

151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-10-1　e-mail:pds@pds-archi.com
T.03-5412-0545　F.03-5412-0546　URL:www.pdsarchi.com

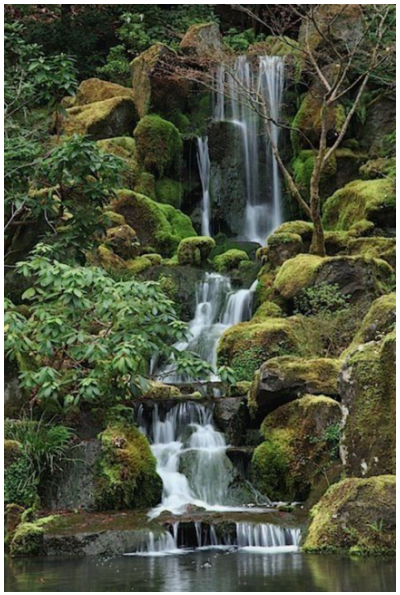
日本的環境とは？

アルベルコ･ディフーゾはイタリア発祥の概念。
これを日本で展開するには、環境に対する西欧と日本の違いを把握することが必要。

日本と西洋の自然観は対極的

西欧では水を人の力で空中に放ち、
自然を人の力でコントロールする。

日本では水の流れのままに扱い、
自然を尊重し共生する。



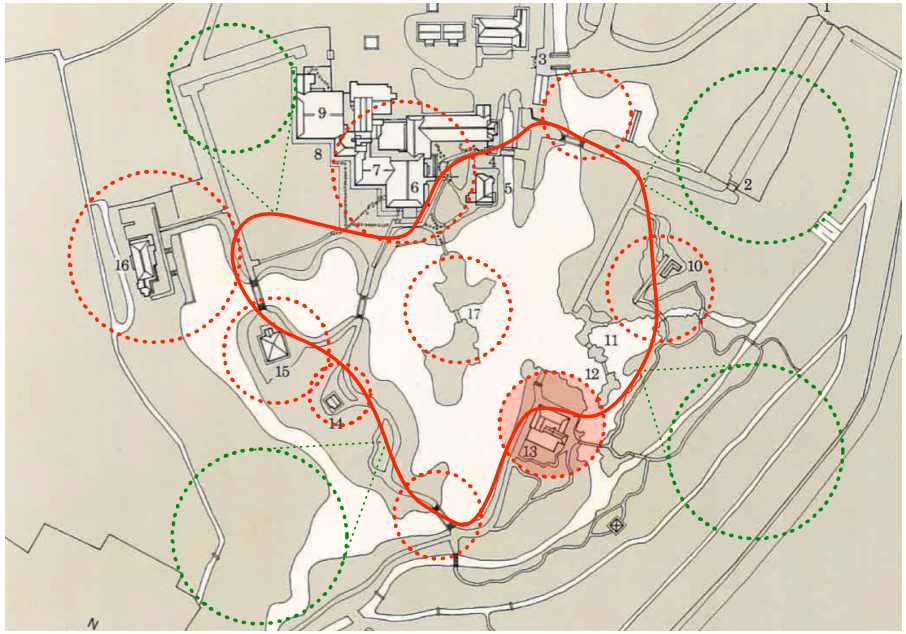
西欧の環境構造＝全体性を優先したリジッドな構造

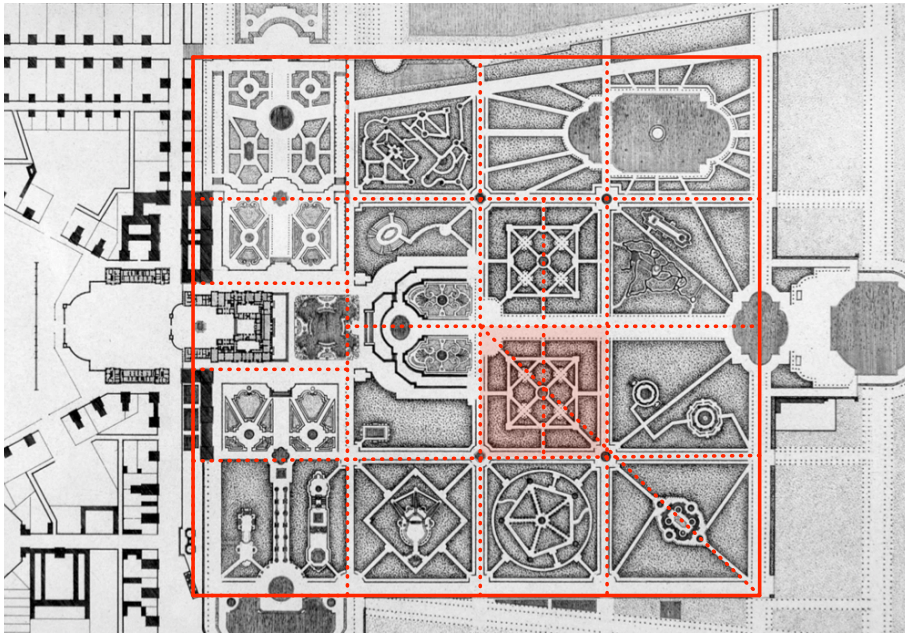
日本の環境構造＝部分の要素の積み重ねによる柔軟な構造

日本的環境とは？

日本的な**環境**は、**独立した要素**（部分）の集積によって、
『**そこならではの価値**』生み出される。

日本的な**体験**は、それらの要素の**回遊的**に体験すること。





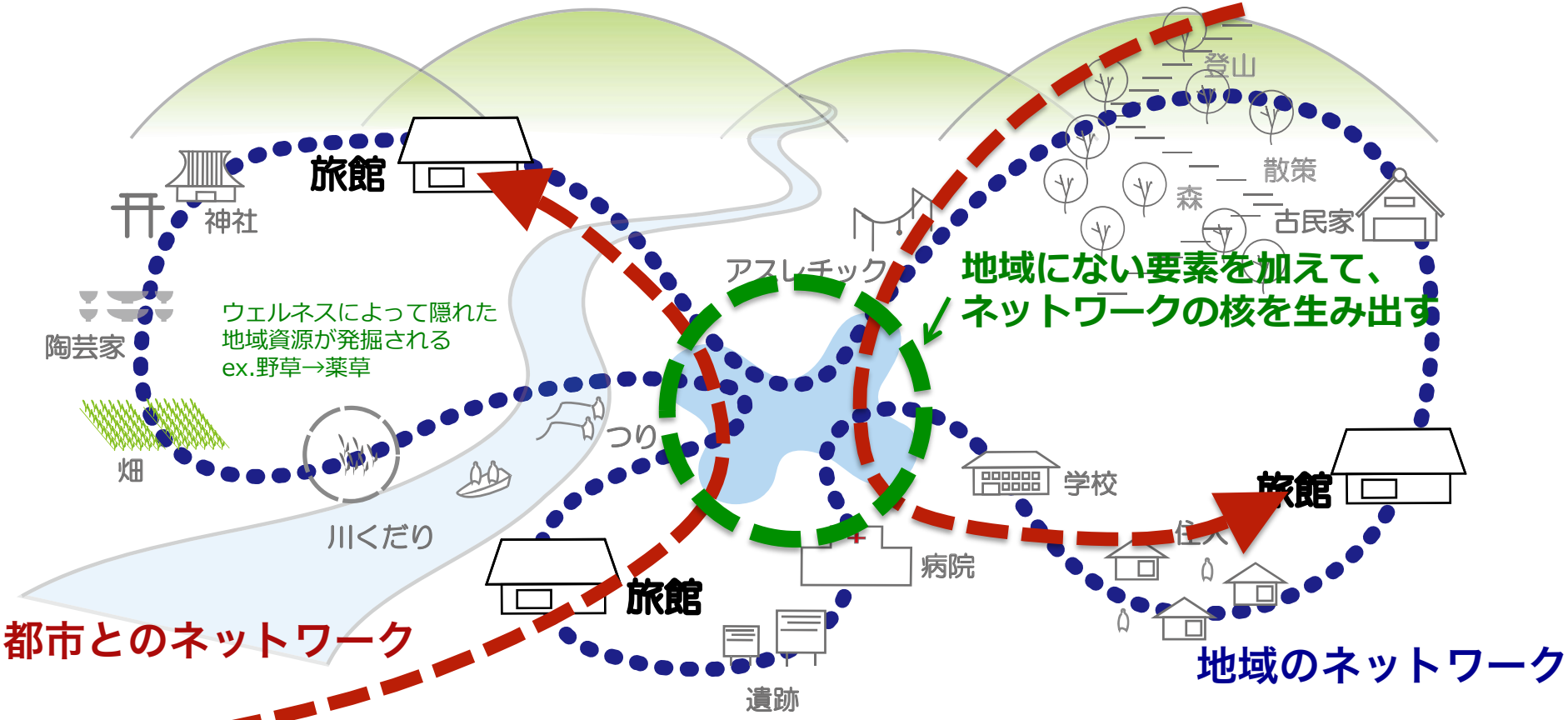
日本の環境の特性

独立し洗練された要素が併置され、
回遊的に体験ができる構造（回遊的ネットワーク）が内包されている

地域における回遊的ネットワークのモデル

日本的環境とは？

地域の活性化＝価値のネットワークの構築



地域の資産の発掘＋ネットワークの核の構築

▼

既存の価値と新たな要素を連動させて地域の価値を高める

▼

新たに生まれた価値を発信

俵山温泉のシミュレーション

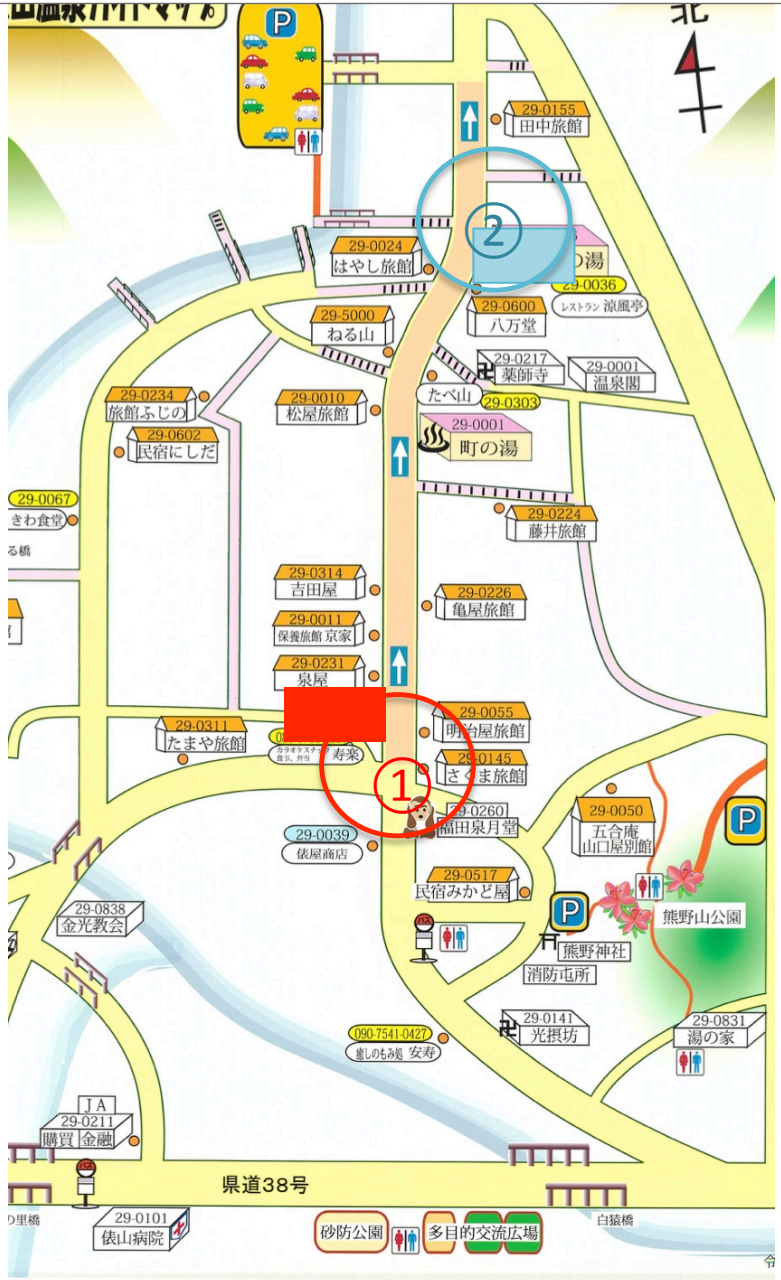
アルベルゴ・ディフーゾの概念を活用した活性化シミュレーション

①温泉地の南の入り口付近
＋
②白猿の湯周辺
▼
二つの核を整備

それらを繋ぐ
温泉街を軸に
温泉地の
ネットワーク
を構築する。

■ ①には、レセプション機能を整備し、宿泊やアクティビティー等の情報の提供・予約管理を行う。

■ ②は、白猿の湯の一階とその前の広場を、滞在者が自由に利用できるカフェ・ショップ等のパブリックなスペースを整備。



俵山温泉の既存の価値

歴史ある街並みの景観
明確な街並みの構成
魅力的な散策路
▼
ポテンシャルのある街並みの骨格

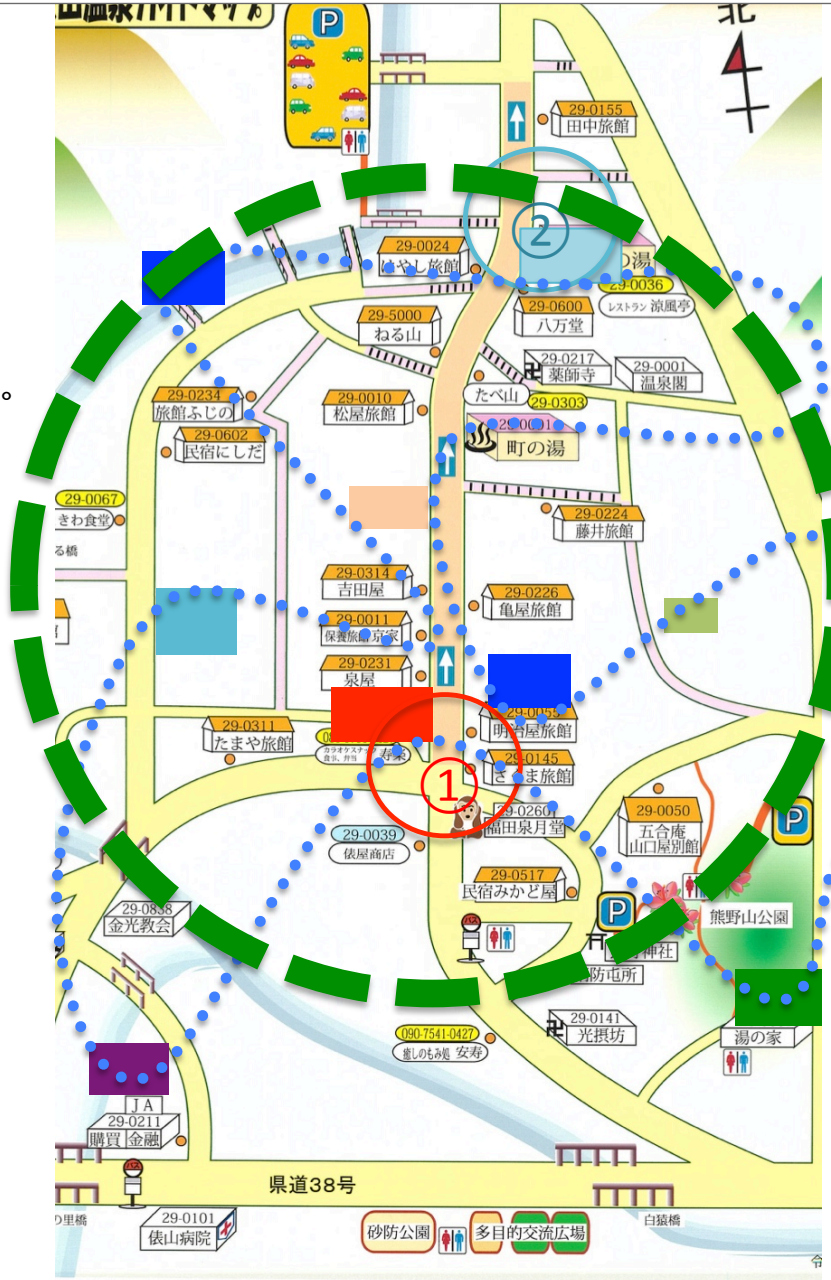
独立した外湯と旅館
空き旅館・空き屋
▼
独立した既存の要素を磨き
新たな要素を取り入れられる

周辺の里山（日本の原風景）
▼
地域全体の価値との連動

アルベルゴ・ディフーゾの概念を活用した活性化シミュレーション

■ 温泉街にも滞在者が自由に利用できるサロン・ライブラリー・ギャラリー・湯上り処等を整備して、温泉地での多様な滞在体験を提供する。

■ 温泉街の周辺部分の川と山のエリアや、それらと温泉街を繋ぐ路地も滞在者にとって魅力的な場所で、簡単な整備でも新た価値を生み出す可能性がある。



俵山温泉の既存の価値と
アルベルコ・ディフーゾの概念を活用

既存の価値（要素）を発掘し磨く

＋

既存の価値と連動する
新たな価値（要素）

＝

回遊的ネットワークの構築

↓

俵山温泉ならでは
新たな価値の創出

アルベルゴ・ディフーゾの概念を活用した活性化シミュレーション

アルベルゴ・ディフーゾの活用

▼

ネットワークの核となる環境の整備

温泉街を一つ旅館と見立てて
俵山温泉ならではの滞在体験を提供

▼

地域全体のネットワークの構築

周辺の様々な要素
（里山・水田風景・民家体験・農園体験・・）
を取り込んだネットワークを構築し、
地域全体を活用した滞在体験によって
新たな俵山温泉の価値を創出

▼

俵山温泉ならではの
回遊的ネットワークを創出する
価値（コンセプト）を

発掘・構築する

▼

発信